

胃切除の手術を受けられる方へ(腹腔鏡、開腹共通)

入院診療計画書

作成日:

ID	患者様名	病名	<input type="checkbox"/> 胃癌 <input type="checkbox"/>	特別な栄養管理の必要性	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (栄養管理計画書参照)	★退院指導★							
看護師		症状	<input type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/>	リハビリ計画	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (リハビリテーション計画書参照)	外来診察担当医							
		手術日		時	総合的な機能評価	()							
日付						外来診察日							
経過	入院日	手術前日	手術当日	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目以降	20 年 月 日 時 分	
目標	不安なく手術を受けることができる		痛みが最小限で安楽に過ごすことができる		術後早期離床できる		食事の注意を理解して経口摂取が進められる		日常生活に戻ることができる				
点滴	ありません		手術前の点滴 (有・無)		持続点滴が始まります 痛み止めの点滴があります		食事量にあわせて点滴を減らします		点滴は終了です				
内服	抗凝固薬・糖尿病薬は医師の指示にて中止となります 寝る前に下剤をお渡しします		()時に指示のある薬のみ少量の水で内服 (有・無)		ありません		医師の指示により内服薬が開始となります 指示があるまで服用しないでください		抗凝固薬や血糖降下薬等は医師の指示にて再開となります		排便が3日以上ない場合や下痢が続く場合は医師と相談し検討しますのでお知らせ下さい		
食事	夕食を食べた以降は絶食です () 時まで OS-1かボカリスエット500ml2本を飲んで下さい 糖尿病がある方はお水で代用します		水分は()時から中止です		絶食		医師の指示のもと 飲水・濃厚流動食が開始となります		3分粥、5分粥、全粥食と段階的に食事形態が変わります 10時・15時・20時に分割食が出ます		徐々に普通食へ戻していきます		
検査	採血があります		特にありません		レントゲン 採血があります		ありません		レントゲン 採血があります		必要時、採血、レントゲンの検査があります		
活動	制限はありません		手術までに術衣を着替え 血圧予防の靴下を履きます 靴下は前日に渡します		ベッド上での安静ですが、体勢の変更は可能です ご希望の際はナースコールでお知らせ下さい		リハビリが始まります 積極的に離床しましょう 最初は看護師が付き添って歩行します		日常生活を取り戻すため適度な運動、散歩などしましょう 体を動かすこと(離床)により腸閉塞やエコノミー症候群、傷の感染などの予防になります				
処置	へその処置をします		指輪・時計・入れ歯 コンタクト・ヘアピン 湿布類は外して下さい 化粧・マニキュアは落として下さい 長髪は束ねて下さい		心電図モニター・酸素 下肢に深部静脈血栓予防の機械をつけます (経過をみながら外します)		適宜、体温や血圧測定を行い、傷の観察を行います お腹に管が入ってきた場合は管からの排液の性状・量の観察を行います お腹の管は医師により最短で3日目に抜きます						
清潔	手術前日はシャワーに入ります ご自宅でもシャワーか入浴をすませてご来院下さい		歯磨きをしておいて下さい		うがいが可能です お手伝いします		体を拭きます		お腹の管の挿入中はシャワーに入れません 全身清拭、洗髪を行います		お腹の管が抜ければシャワー浴が可能です 傷は優しく泡で洗いましょう(初回は看護師が説明します) 毎日洗うことで治りが早くなり、傷からの感染の予防になります	シャワー浴は隔日となります 入浴は傷からの感染を防ぐために控えるようにして下さい	
排泄	制限はありません		トイレをすませて下さい		手術中に尿の管が入ります 翌日、歩行できれば抜く予定です		医師の許可が出れば尿の管を抜きます その後に痛みや血尿 尿の出にくさがあればお知らせ下さい		離床してお腹が動き始めることでガスや便が出始めます				
説明	麻酔科医や手術室看護師からの説明があります 手術や麻酔の同意書にサインをしてご提出して下さい その他の書類もご提出をお願いします		手術開始時間は予定時間より前後することがあります 出棟時間が決定次第、看護師よりお伝えします		麻酔から覚めるまで数時間かかります 付き添いをされたご家族に駐車券をお渡しします お帰りの際に看護師まで声をおかけ下さい		痛みは日ごとに軽減します 痛みが続いたり赤みや腫れが続く場合はご相談下さい 治療に対して不安がある場合は相談して下さい		飲水が開始になれば点滴の痛み止めは終了します 内服薬で痛み止めを用意しています		退院前に「胃が手術後の予定について」のパンフレットをお渡しします 次回外来時に持参して下さい 外来受診時に医師より病理組織結果の説明があります	午前中の退院となります 清算や次回受診日は当日午前中に事務員が病室へ伺い説明します	
指導	分からないことや不安なことあれば遠慮なく看護師に聞いて下さい		看護師が手術室にご案内します ご家族は手術開始予定の1時間前には病棟にお越し下さい		痛みは我慢せずお知らせ下さい 点滴の痛み止めがあります ※要望がある際は遠慮せずにナースコールを押しください		★胃を切除しているため食事は30分以上かけてゆっくりと食べて下さい★ 短時間でたくさんのお食事を摂取するとダンピング症候群(吐き気・冷や汗・手の震え)が出現する場合があります ダンピング症候群を予防するために1回の食事量を減らし食事回数を増やします。(中間食が出ます) 食事後は食べたものが逆流しないように30分は座って、体を起こしておきましょう					栄養士より栄養指導があります (ご家族も同席できます)	

※上記内容は現時点で考えられるものであり、今後変わり得る場合があります。

※何かある時には遠慮せずにナースコールを押しください※

りんくう総合医療センター 8海病棟 作成：2017.05

改訂：2023.06

説明日： 20 年 月 日 主治医(説明医)：

Ⓜ (署名もしくは捺印)

完成後はコピーを1部取り、病棟用ファイルに入れ、原本を患者様に手渡し下さい。

本人/家族等：

続柄：